

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	部活動推進事業			事業番号	038-055
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育	部	生徒指導 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(2) 子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進	
		有	取組の方向性	③健やかな心身の育成				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.5	
		有	取組	いじめを生まない豊かな心の育成				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画	■堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン		
3	事業開始年度	平成 11 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	■教育基本法		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■市立中高等学校生徒 (部活動入部生徒 約1.7万人)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■学校教育の一環である部活動を活性化し、子どもの個性の伸長や体力向上・健康増進、自尊感情・規範意識の向上、礼儀を重んじ人を思いやる心、自主自立的な態度の育成を目的とする。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	■在籍する学校に希望する部活動のない生徒が他校の部活動に参加できるよう種目別拠点校を設ける。専門性や指導力の高い人材を部活動外部指導者として必要な学校へ派遣する。
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	■全国大会や地方大会に出場する生徒に、参加補助金及び奨励金を支給し生徒・保護者の負担を軽減する。部活動運営に必要な経費の一部を予算化し、生徒・保護者の負担軽減を図る。
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	-
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	■有償ボランティア
10	公民連携・協働事業	-

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標 (目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度
11 中学校部活動の入部率	%	目標値	85	85	85	85
		実績値	80	80		
		達成率	94%	94%		
当該指標を選定した理由		■部活動の推進について示す指標であるため				
目標値の設定根拠・算出方法		■学校教育の一環として位置づけられている部活動に誰もが有意義に参加できるよう、経済的支援、専門的指導等のサポートを行い、入部率の増加をめざす				
活動指標 (成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	
12 外部指導者派遣回数	回	目標値	13,860	13,860	13,860	
		実績値	10,247	8,989		
		達成率	74%	65%		
当該指標を選定した理由		■専門性や指導力の高い外部指導者の学校への派遣により部活動を活性化させるため				
目標値の設定根拠・算出方法		■派遣回数/派遣可能回数				

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	部活動推進事業	事業番号	038-055
-------	---------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

事業費	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
		決算	決算	予算	決算	予算
13	事業費 (a)	74,949	78,957	100,235	67,977	100,984
財源内訳	国支出金	1,958	4,091	7,372	4,480	7,372
	府支出金					
	市債					
	その他 (ゆめ基金繰入・利息収入)	48,803	43,084	52,094	34,502	52,973
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	24,188	31,782	40,769	28,995	40,639
14	人件費 (b)	1,640	1,620	1,640	1,640	3,280
15	年間経費(c)=(a)+(b)	76,589	80,577	101,875	69,617	104,264

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R2	決算				R2	決算		
16	部活動外部指導者等謝礼金	R2	決算	23,290	0	プログラム等印刷製本費	R2	決算	99	99
		R3	予算	35,720	46		R3	予算	460	460
	部活動指導員報酬	R2	決算	16,023	11,543	会場使用料等	R2	決算	166	0
		R3	予算	26,266	18,894		R3	予算	240	20
	部活動指導員通勤費	R2	決算	1,167	1,167	全国大会近畿大会参加補助金等	R2	決算	235	0
		R3	予算	2,808	2,808		R3	予算	5,906	0
	部活動指導員等出張旅費	R2	決算	75	75	体育連盟加盟負担金	R2	決算	4,322	4,322
		R3	予算	1,105	1,105		R3	予算	5,488	5,488
	部活動用具整備事業	R2	決算	22,600	11,789		R2	決算		
		R3	予算	22,991	11,818		R3	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度	
		①	外部指導者活用人数	人
②	上記①にかかる年間経費	千円	29,412	23,618
③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	86,000	76,187
備考 (算出についての説明等)		中学校の部活動に対する外部指導者活用の経費、人件費20%		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<ul style="list-style-type: none"> ■ 外部指導者派遣回数については、新型コロナウイルス感染症の影響による部活動の休止期間があり減少している。そのため、報償費も減少した。 ■ 中体連の近畿大会や全国大会がコロナ禍により中止され、参加補助金等の支給が大幅に減少した。 ■ 放課後の校外での活動が活発化してきている中、部活動の入部率が大きく減少していないのは、専門的な技術を指導することができる外部指導者を派遣することで、子どもたちの興味関心が高まっていることが要因だと考えられる。
----	---

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<ul style="list-style-type: none"> ■ 部活動を通して子どもの自尊感情や規範意識を醸成し、豊かな心、自己肯定感、自己有用感、他者への思いやりなどに寄与した
----	---